

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 3月 20日

事業所名 こぼんはうすさくら 亀戸教室

保護者等数(児童数)16

回収数 11

割合

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	28件	2件			十分な広さだと思います。	目が行き届かないことがないように注意していく
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	28件			2件	たくさん先生と関わっているので、適切だと感じます。	引き続き適切な配置を行う。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	28件	1件		1件	立地の都合上、バリアフリー化は難しいと感じています。	バリアフリー化は難しいが、段差で転倒しないよう
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	27件	2件		1件	きれいに整頓されていて、環境は整っています。	引き続き過ごしやすい環境を整える。
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	30件				子どもに合った計画を立てていただいています。	保護者様の要望を踏まえて作成を行っていく。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	27件	2件		1件	設定されていると思います。	引き続き適切な項目の設定を行う。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	30件				計画に沿った支援をしてもらっています。	職員間で情報共有をしながら、計画に沿った支
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	29件	1件			様々な活動をしてきています。	子どもたちが楽しみながらできる活動を提供す
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9件	4件	6件	11件	そのような機会はないと思いますが、保育園に	要望があれば検討していく。
保護者への説明等	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	29件	1件			契約の際に説明していただきました。	契約時に説明している。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	29件	1件				
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)が行われているか	8件	11件	3件	8件	特に実施を望みません。	要望があれば検討していく。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	26件	4件			連絡帳や写真で報告していただいています。毎回写真が楽しみです。	連絡帳や送迎時に報告している。写真も喜んで
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	28件	1件		1件	定期的に面談をしていただいています。	計画の見直しのタイミングで面談を実施してい
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2件	6件	12件	10件	保護者会の実施は希望しません。	要望があれば検討していく。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	28件	1件		1件	すぐに対応していただいています。	相談があった場合はその都度対応していく。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	30件				お話しする機会をなるべく設けていただいています。	
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	13件	8件	2件	7件		
19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	29件			1件		十分気を付けている。	
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	24件	2件		4件	実施されていると思います。	
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	22件	2件		6件	避難訓練を実施した際は報告していただいています。	定期的に避難訓練を実施している。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	30件				帰宅後、工作を見せてくれたり、その日の活動について教えてくれます。毎日楽しく通わせていただき、大変感謝しております。	引き続き楽しく通ってもらえるような活動を考え
	23	事業所の支援に満足しているか	30件				良くしていただき、とても満足しています。	満足していただけるように、、コミュニケーション

0 0 0 0

#DIV/0!

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年3月20日

事業所名 こぼんはうすくら 木場教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7件		十分なスペースを確保するため、午前・午後の二部制にしている。	
	2	職員の配置数は適切であるか	7件		適切な配置を行っている。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	7件			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	7件		過ごしやすい環境づくりをしている。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4件	3件		
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7件		評価結果をもとにミーティングを行っている。	意見をもとに改善に近づけられるようにしていく
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7件		HPで公開している。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		7件		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7件		定期的に行っている。	外部研修への参加も検討していく。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	7件		保護者様の要望を取り入れるようにしている。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7件			
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	7件		ガイドラインからせんたくし、設定している。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	7件		集団プログラムがメインだが、必要に応じて個別プログラムも行っている。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	7件		職員間で話し合いながらプログラムを考えている。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7件			
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	7件		行っている。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7件		行っている。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7件		行っている。	
19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7件		詳細な記録を残している。		
20	定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	7件		面談の際に行っている。		
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7件		児童発達支援管理責任者が対応している。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている		7件	対象児童がいない。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		7件	対象児童がいない。	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		7件	対象児童がいない。	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている		7件		必要に応じて共有していく。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている		7件		必要に応じて共有していく。

携	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	7件		必要に応じて対応していく。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	7件		要望があれば検討していく。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	7件		要望があれば検討していく。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7件	連絡帳や写真で報告している。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	7件		
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7件	契約時に説明している。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	7件	説明をして同意を得ている。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7件	定期的に面談を行っている。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	7件		要望があれば検討していく。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	7件	相談があればその都度対応している。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7件		
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	7件	十分注意している。	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7件		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	7件		要望があれば検討していく。
	非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	7件	職員間での周知は行っている。
42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7件	定期的に行っている。	引き取り訓練の要望があれば検討していく。
43		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	7件	確認している。	
44		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7件		保護者様に協力していただきながら対応している
45		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7件	行っている。	ヒヤリハットから気づいたことは支援に生かしている
46		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7件	定期的に行っている。	
47		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	7件	身体拘束についての研修を行っている。	該当する児童いないため説明を行っていないが